

議会だより

あまぐさ

No.193

平成25年2月1日

発行：愛知県大口町議会



大口町制50周年

昔も現在も未来もずっと
愛があふれる みんなの大口

12月定例会

公共下水道事業繰出2928万円減

2

一般質問

資源リサイクルセンターで生ゴミの回収を!

9

残土の山を解消して

12

昨年引き続き全国から議会広報視察相次ぐ

15

一般会計12月補正予算 3183万円を減額

おもな内容

- 衆議院議員総選挙事業 928万円計上
・衆議院議員総選挙に係る事業費
- 政策推進事業 180万円増額
・4つのプロジェクト員の時間外勤務手当
- 電子計算運用事業 934万円減額
・電算システム開発委託料の執行残による
- 公共下水道事業特別会計繰出事業 2928万円減額
・受益者負担金前納増による
- 消防団活動事業 189万円減額
・消防積載車など購入の執行残による
- 中央公民館管理事業 480万円増額
・温水の漏水による 180万円(水道料金)
300万円(ガス料金)

12月定例会は、11月29日より12月14日までの16日間の会期で開催されました。

町提出議案は大口町防災会議条例の一部改正や補正予算など14議案1諮問、議員からは自動車関係諸税の抜本見直しを求める意見書が提出されました。

採決の結果、大口町防災会議条例の一部改正や補正予算などは全会一致で可決、自動車関係諸税の抜本見直しを求める意見書は賛成多数で可決しました。

一般質問では、7人が町政全般にわたり質問しました。

公共下水道事業への繰出2千928万円減

議長あいさつ



明けましておめでとうございます。

皆様には、平成25年の初春を穏やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年末の衆議院議員総選挙において、経済再生を訴えた自民党政権が発足しました。町内に多くの企業が立地する大口町としては、円高、デフレの克服は重要な課題となっています。政権発足以後、希望的観測から円安、株高へと少しではありますが、経済再生に向けた動きが見えるようになってきました。

こうした状況が、町の財政にどのような影響があるのかということを見極めなければなりません。また、議会改革も重要課題となっています。開かれた議会をどのように構築するのか議員全員で検討しており、任期中には結論が出せるように知恵を出しながら進めていきます。

まずは議員の使命として、議員一人ひとりが町民に対して説明責任を果たせるよう決意も新たに汗をかく所存です。

終わりにあたり、町民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

議長 木野春徳

南小建設特別委員会が視察 第3工区(プール、プール附属棟など) 第4工区(グラウンド・駐車場整備など) 間もなく完成

大口南小学校建設特別委員会の委員は、平成24年12月3日に、間もなく完成するプール、プール附属棟、体育倉庫、グラウンド及び駐車場などを視察しました。



現地で説明を受ける委員



プール



あづま屋、観察池

質疑あれこれ

議案質疑、総務建設及び文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載しました。

防災会議条例の一部改正

問 災害時に防災会議で情報収集をしているのか。

答 災害対策本部で行っているものを、実態に合わせて法律及び条例を改正するもの。



災害対策本部(9月22日 防災訓練)

問 町長が任命する25人で構成されているが、新たに任命されると定員枠を超えてしまうが。

答 定員枠を変えず地域防災計画を見直す中で、構成メンバーを変更していく。

問 町長の諮問に対して審議することになれば、新たに審議会を設立するのか。

答 防災会議の中で検討し、検討結果などを町長に回答することになる。

高齢者福祉基金条例の廃止

問 基金の目的とは。

答 在宅福祉サービスの緊急実施、施設の緊急整備、高齢者の生きがい対策などの整備を図るもの。

問 今後、入所施設の需要が増えた場合、施設整備が必要になるのでは。

答 在宅介護に力を入れているので、施設整備は考えていない。

尾張土地開発公社定款の変更

問 変更の理由は。

答 公社の利用を必要としなくなったので、脱退することに伴い定款の変更をするもの。

道路線の認定

問 道路が完成していても移管が受けられないのか。

答 完成していないと移管は受けられない。

問 宅地開発に伴い排水先がないが。

答 建築担当窓口と相談し、対策を講じるよう建築業者に指導している。

道路線の変更

問 一般の通行がない道路の払い下げは。

答 諸条件が整い、地区の同意があれば払い下げる。



払い下げが決まった町道(高橋一丁目)

平成24年度 一般会計・特別会計補正予算

衆議院議員選挙に係る事業費

問 緊急を要し予備費で執行した207万円を含め総額で1千100万円となり、国から入ってくる900万円では足りないが。

答 緊急を要する入場券の印刷、ポスター掲示板の作成、掲示板の取り付け、撤去費などは予備費を充用して対応した。充用した207万円は今回の補正予算には含まれていないが、選挙費委託金として国からの歳入で精算される。

電算システム開発委託料

問 開発委託料の減額理由は。

答 法改正の内容が未確定であり、改修にどのくらいの時間が必要となるのか未定であったことやパッケージで対応できる部分が多くあったことなどによるもの。



庁舎内の電算システム

プロジェクト員の時間外勤務手当

問 定数条例に見合った職員数を確保すべきでは。

答 職員を減らすだけでなく、機械化や事務事業の見直しの中で考えていく。

問 職員バランスが取れなく、担当者へ負担が多くなっているのでは。

答 平日の夜及び土、日曜日に地域で行われる説明会などにおけるプロジェクト員の時間外勤務手当を増額した。

公共下水道受益者負担金

問 公共下水道事業特別会計繰出事業の減額理由は。

答 供用開始地区における下水道受益者負担金が見込みよりも前納された個人や企業が多かったため、一般会計からの繰入金との財源補正をするもの。

消防団活動事業

問 備品購入費の減額理由は。

答 消防積載車など購入の執行残を減額するもの。



光熱水費の増額

問 中央公民館管理事業の需用費、480万円増額理由は。

答 温水配管が破れ漏水したため、水道使用料180万円とガス使用料300万円を増額するもの。

問 いつ頃から漏水していたのか。

答 丹羽広域事務組合水道部から5月に連絡をもらい、漏水調査をし修繕を行った。

町政を問う

7人が質問

県道愛岐南北線

工事周辺の浸水対策は 部長 横断管を入れる計画はない



土田 進

土田 県道愛岐南北線延長工事が始まるが、工事概要は。

建設部長 平成25年3月下旬までの予定で、県道若宮江南線の交差点から堀尾跡公園の北側、奈良子川手前までの工事延長110メートル区間を、路床の盛土、排水路の付け替え、L型擁壁、側溝などの構築物を施工する。

土田 工事計画の中で、周辺の浸水対策は図られているのか。

建設部長 現在プレハブ水路の排水路を、コンクリート製蓋付き側溝に入れ替えなどを行う。

土田 県工事に併せて開口部の大きい横断管の設置を要望できないか。

建設部長 今回の工事は、水路の付け替え工事となる。奈良子川への接続計画の中には、途中に横断管を入れる計画は含まれていない。

土田 五条川に架ける橋の建設及び国道155号までの工事予定は。

建設部長 今年度、橋工事のための道路を作る。橋は次年度以降も継続して川の両岸に橋台を作り、橋桁を架けていくことになる。

町道布袋小牧線(御供所一丁目) 拡張計画はどうなった

部長 地域の安全を第一に検討を進めている

土田 測量、交通量調査結果の報告会が平成24年3月に開催されたが、その後の経過は。

建設部長 報告会ではご意見などを参考に、線形について再検討をしたが、線形がいびつになり安全確保に支障がでる。また、用地に対する公平性の観点などから現道を取り込んだ中心線が好ましいと判断させていただき、地域の安全を第一に検討を進めている。

土田 報告会で道路幅6メートルに拡張した場合の3案を提示するとなっていたが、図面は完成しているのか。

建設部長 計画図面の作成まで至っていない。

土田 拡張計画の今後の進め方は。

建設部長 歩行者の安全性を確保するには現道拡張が必要であることを説明し、皆さまのご理解とご意見を取り入れながら進めたい。

消費税

町はいくら支払っているのか

部長 年間で1億円強の支払い

吉田 公共下水道事業特別会計の消費税はいくら支払っているか。

総務部長

平成23年度の納付額は約496万円納付している。

吉田 一般会計は南小建設計分を抜いておよそ1億円消費税を支払っていることになるが。

総務部長

単純に倍になる。

吉田 丹羽広域事務組合水道部の企業会計における消費税額は。

総務部長

決算統計で使われている性質別で算出しており、年

間1億円が一つの指標として考えてもらえればよい。

吉田

消費税が10パーセントになると町の支払う消費税はどのようになるのか。

総務部長

23年度の納付額は約750万円納付している。

吉田

市場では増税前に駆け込み需要が生まれると思われるが、町として増税前にそのような考えはあるのか。

総務部長

予算の標準化もあり、前倒しするのは難しい。

吉田

増税になったら公共料金に影響はないのか。

総務部長

ある程度負担していただく可能性が高い。



吉田 正

一般質問 吉田 正

TPP

TPPに対する考えは

副町長 今後も注意深く見守っていく

吉田 TPPに対する町長の考えは。

副町長

協議の対象となる分野が21あると言われている。農業や工業製品の分野においては利害が異なり、それぞれの立場の意見が交錯している。

地方自治体に直接影響が及びそうな医療分野、工事や物品入札への参入などについては、情報収集が必要だと考える。

何らかの取り組み等にはメリット、デメリット、リスクがあり、メリットだけを享受できることはごく稀と考える。

TPPの課題は、政治的判断と外交力が求められる事案であるため、地方自治体に及ぼす影響を今後も注意深く見守っていく。

【その他の質問】

- 問 障がい者の通所施設への交通費補助をせよ
- 問 町立保育園の延長保育は午後7時まで行うことを維持せよ
- 問 巡回バスを江南厚生病院まで走らせよ
- 問 学校給食費は来年度に無料にするのか



柘植 満

「ピロリ菌」とは…
 「ヘリコバクター・ピロリ」という菌で、感染すると菌が出す毒素が胃壁を傷つけ、炎症を起こし急性胃炎や胃潰瘍の原因になります。経口感染すると考えられ、日本人に多く、ピロリ菌に感染している人に胃がんの患者さんが多いことが分かっています。

ピロリ菌検査 検査項目に追加しては 部長 胃がんを発見するものでない

柘植 胃がんの原因は95パーセントがピロリ菌と判明、検査項目にピロリ菌を追加しては。

受診者は9・6パーセントである。その内、40歳以上の受診者は453人で、受診率は9・6パーセントである。

健康福祉部長 受診対象は20歳以上で、受診者数は集団検診で246人、医療機関で229人の計475人である。胃がん検診の状況は。

健康福祉部長 ピロリ菌の感染と胃がんとの関係については、ピロリ菌の感染があつても胃がんになる人はごく一部と聞いている。ただし、胃がんになった人に感染検査をしたところ、多くの方が感染していたという研究結果も出ている。何らかの因果関係はあるかもしれないが、ピロリ菌検査は感染しているかどうかの検査であり、胃がんを発見する検査ではないので、まずは胃がん検診を受ける必要がある。

こんな人は要注意！！



塩辛く、濃い味付けの食べ物が好きで、よく食べる



お酒が好きで、毎日大量に飲んでいる



家族や近親者ががんにかかった人がいる



ふだんから胃の調子が悪かったり、慢性的な胃炎がある



40歳以上である



ストレスの多い生活をしている

柘植 胃がん検診に胃力メラによる検診を実施できないか。
健康福祉部長 国は胃X線検査を推奨しており、胃力メラによる検査、いわゆる内視鏡検査は臨床診断及びその枠組みの中で行われる胃X線検査後の精密検査であり、診療として位置づけられている。本町では、

胃がん検診の受診率の向上を目指し、昨年度から住民の皆さんが受診しやすい環境づくりを考える中で、バリウムが飲めないなどの理由で受診できないことも含め、検診に選択肢を設けるなど胃の内視鏡検査の導入に向けて検討している。

大口町資源リサイクルセンター

生ごみの回収を！

部長 センターでの回収は考えていない

富 可燃ごみの水分が多く水切りが必要

と思う。生ごみは肥料バケツは何人が受け取られたか。

地域協働部長

生ごみの水切りを推進するため、1千477個配布した。

富

パッカー車から出る水分の多さをビデオ撮影して機会あるごとに町民へ周知したらどうか。

地域協働部長

焼却ごみの現状を伝える有効な手段と考えるので検討する。

富

資源リサイクルセンターで生ごみの回収としては。

地域協働部長

生ごみの持ち込みという手法は、資源として生ごみを捉えた時には有意義な手法と考えるが、自分たちの手が届くところで処理、還元という生ご

みは、焼却ごみの現状を伝える有効な手段と考えるので検討する。

みたい肥化の原点である入口と出口、すなわち生ごみの排出者としての各家庭、そしてできた肥料の利用者との距離を短くすることでたい肥の品質を確保し、より安全な

たい肥を作るとした考え方とは若干異なることから、資源リサイクルセンターでの生ごみ回収は考

えていない。

えていない。



宮田和美



生ごみたい肥化バケツ

交通安全

交通事故件数の可視化を！

部長 データ管理作業を進めている

富 町内の事故件数が増加している。江南警察署から事故件数が発表されている。町で分析して広く町民に知らせるべきでは。

地域協働部長

江南警察署から事故データを収集し、死亡、重傷、軽傷、物損を分析し、地図データ管理作業を進めている。

富

事故の多い交差点を周知させるために、町独自の看板を作り、町民に知らせるべきでは。

地域協働部長

事故多発場所であることが分かるよう看板やのぼり旗を設置しているが、視界を妨げるなど逆効果となるような場所には設置していない。

また、町独自の看板は、道路管理者である建設農政課とデザインを考えている。

【その他の質問】

問 江南丹羽環境管理組合に1億2千万円の支払いは適切額か



江幡満世志

歯周病検診

検診の拡充をせよ

部長 受診率向上に努める

江幡 「8020」運動

により、24年間で1割から4割と大きな効果が出ている。

現在、40歳から5歳間

隔で歯周病検診を推奨している。①小中学校では、

検診は毎年か。②検診の

周知方法は。③受診率は、

④拡充することによりさ

らなる医療費の抑制につながると思わないか。

生涯教育部長

①児童生徒の健康診断は、学校保健安全法に基づき、毎年4月から6月

にかけて実施している。

健康福祉部長

②周知方法は、広報による周知と町内歯科医療機関すべてにポスターを掲示している。また、40歳から75歳までの5歳刻みの対象者には、個別に通知している。

③受診率は、平成22年度が0・7パーセント、平成23年度が2・8パーセント、本年度は10月末現在で2パーセントと受診率が低いので、機会ある

ことに周知していく。

④歯周病は、心筋梗塞や

心臓発作を含む心循環器

疾患や糖尿病など因果関係

が大きいとされている。

このような状況を広く町



国民健康保険

保険税を軽減せよ

部長 世帯構成や所得により応分の負担をいただく

江幡

世帯主が負担する国民健康保険税には、新生児から大学生まで所得のない家族にも一律の課税で不公平感が強いと思うが。

健康福祉部長

国民健康保険は、相互扶助の性格を併せ持つ医療保険制度の1つであり、給付と負担のバランスから、すべての加入者に世帯構成や所得の状況に応じた負担をいただいている。

江幡

大学卒業までの軽減を考えないのか。

健康福祉部長

減免するには、税率の改正か財政調整基金の取り崩し、一般会計からの

法定外繰入金を増やすことになる。

厳しい財政の中で、収

支のバランスを保つため、

適正な受診勧奨や予防啓

発などを行い、医療費の

抑制に取り組んでいる。

また、財政調整基金を

有効的に活用するなど、

保険税を引き上げないよ

う努めている。

はちまるにいまる

「8020」運動とは…

「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動。

【その他の質問】

問 住宅リフォーム助成制度を創設せよ

ドアノッキング事業

今後の取り組みは

部長 行政機関との連携を協議していく

酒井 平成24年1月より、地域での見守りと

酒井 家庭訪問時の母親の反応は。

酒井 今後の取り組みは。

してドアノッキング事業が始められた。現時点までの訪問件数と訪問を拒否された件数は。

健康福祉部長 身近な相談者としての、民生・児童委員の存在及びドアノッキング事業について理解が得られた。

健康福祉部長 家庭訪問で築いた人間関係を継続し、平常時の見守りの充実、異常時・緊急時の行政機関との連携など、その体制づくりを協議していく。

健康福祉部長 11月末現在の訪問件数は、延べ303件。訪問の同意を得られなかったご家庭は約2パーセント。



酒井 廣治

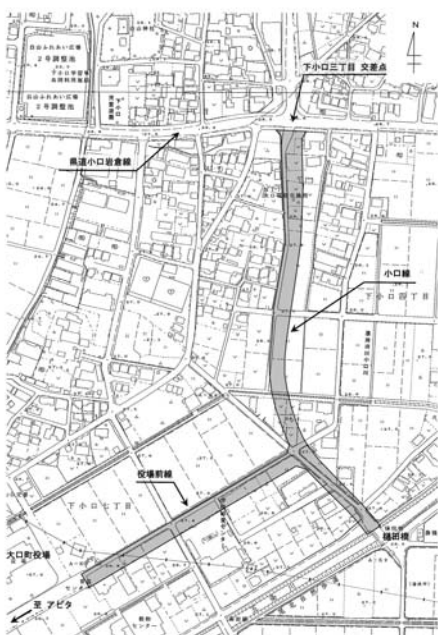
「ドアノッキング事業」とは…

地域から孤立した子育てや孤独な子育てをなくすために、民生・児童委員が身近な相談者となり、同じ地域の方に気軽に相談できる仕組み。

都市計画道路小口線

早期供用開始に向けて進めてほしい

部長 供用開始までに8年程の期間がかかる



都市計画道路小口線の経過	平成24年～	平成23年～	平成20年～平成22年	平成19年～	平成16年3月
用地鑑定評価	用地測量 関係者説明会 江南警察署協議	用地測量 関係者説明会 江南警察署協議	交差点詳細設計、交通量調査	地元説明会 県警察本部協議	調査測量 測量説明会
					県道小口岩倉線北側 供用開始

酒井 都市計画道路小口線の①測量状況②地元説明会状況③警察、公安委員会協議④現在までの予備設計⑤用地買収状況⑥平成27年供用開始計画など進み具合は。

建設部長 ①～⑤は表による。

⑥用地買収に3年、工事では5年ほど、供用開始までには8年ほどの期間がかかると考えている。



大島保憲

二市二町新広域ごみ処理施設

候補地のゆくえは

町長 提示内容により進むべき方向を検討する

大島 平成30年で現焼却施設は閉鎖の予定。新施設の建設スケジュールの見通しは。

地域協働部長 建設計画は、すでに2年半の遅れが生じており、目標としている平成30年度供用開始のタイムリミットは過ぎていていると考えている。

大島 二市二町の広域ごみ処理施設建設問題で候補地に対する町長の所見は。

町長 犬山市の候補地がブロック会議で決定している以上、江南市から犬山市と同じレベルで比較できる候補地の具体的な提示がない限り、協議、検討はできないと認識している。

大島 今後の4首長会議に向け、町長はどういう方針で臨むのか。

町長 江南市からの程度の具体的な市内候補地に係る内容が提示されるかにより、今後の進むべき方向を検討協議していく。

砂利採取

残土の山を解消して

部長 一日も早く解消するよう努めていく

大島 砂利採取業者が残している下小口地区、大屋敷地区の残土の山があるが、町当局はどう思っているのか。

建設部長 残土が放置され続けている要因として、砂利採取業者が残土を受け入れて収入を得ていることから、農地法許可申請にある埋め戻し用の土置場としての事業計画の目的から外れていることを問題視している。

大島 残土の山を解消する行政指導はしているのか。また、解消の見込みは。

建設部長 町農業委員会あるいは県と

連絡を密にし、行政指導を行っている。現在は町外へ搬出し是正するよう調整を図っている。一日も早く解消するよう努めていく。



下小口地区の掘削残土の山

請願・陳情

議員提出議案

請願

陳情


12月定例会に提出された請願・陳情は、所管の常任委員会で審査しました。
その後の本会議で、妥当であると判断されたものは、国の機関などへ議会から意見書を送付しました。

可決

賛成討論

岡 孝夫

不公平な税制を早い段階で解決することは必要であるので賛成する。



賛成 11
反対 2

反対討論

吉田 正

見直しされても消費税が増税されれば車を購入する人の負担は今までと変わらないので反対する。

自動車関係諸税の抜本見直しを求める意見書


提案者 岡 孝夫
提出者 丹羽 孝

否決

賛成討論

江幡満世志

国の責務にて行われる社会保障制度として請願内容は当然のことと思うので賛成する。



賛成 2
反対 11

反対討論

伊藤 浩

最低賃金や年金と生活保護基準との逆転現象という問題もあり反対する。

生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める請願書


請願者 愛知自治体キャラバン実行委員会

否決

賛成討論

江幡満世志

高齢者施策の安定的な継続や拡充することは必要であるので賛成する。



賛成 2
反対 11

反対討論

伊藤 浩

消費税の増税分を社会保障に充当するという財政的な裏づけがないので反対する。

介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書

請願者 愛知自治体キャラバン実行委員会

趣旨採択

・商工会を中心とした地域商工業振興に対する支援体制の拡充についての陳情書

聞きおく

- ・「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書採択を求める陳情書
- ・介護職員処遇改善加算の継続、拡充を求める陳情書
- ・愛知県の第3子保育料無料化事業費補助金を継続・拡充する意見書の提出を求める陳情書
- ・福祉・保育労働者の処遇改善・人材確保に関する国への意見書採択についての陳情書

〈大政クラブ、研政会〉石川県白山市、加賀市 保育所民営化の状況と議会基本条例 市民主役条例の策定経過を調査

大政クラブと研政会は、11月20日に保育所民営化を実施している石川県白山市、21日は議会基本条例、市民主役条例を制定した加賀市を訪問。

白山市は、公立、私立を含め32か所の保育所があります。多様な保育ニーズや環境の整備による市の財政負担増もあり、公立と民間の共同で保育所の統廃合に取り組みられています。

保育所ありかた検討会の提言に基づき、行政主導で10か所の民営化保育所を決定。保護者や地域住民に説明後、議会との協議を経て地域の合意を得た保育所から順次民営化を推進中です。

加賀市は、議会基本条例を、全議員が中学校区単位で市民に条例案の意見交換を行い平成23年4月に策定。施行後は議会報告会を半年に1回、市内10か所で実施中です。女性議会、こども議会や日曜議会開催など議会活性化に注力され、議員活動は以前と比べより活発になっています。

市民主役条例は、市民主体で地域の特色を活かしたまちづくりを目指し24年4月に策定。市民の市政参加制度、市民提案制度、住民投票制度が基本です。住民が運営する乗合タクシーのスタートが最初の成果とのこと。今後のまちづくりに活か

していきたいと考えております。

(倉知敏美)



加賀市役所にての研修

〈誠真クラブ、公明〉宮城県気仙沼市、岩手県釜石市 被災地の現状と 今後の復興支援の課題を調査

東日本大震災からはや1年7カ月が過ぎました。誠真クラブと公明は、被災地の状況や復興支援の様子を確認し、今後の本町の支援のあり方を検討するため、10月31日に宮城県気仙沼市、11月1日に岩手県釜石市へ行ってきました。

気仙沼市は、震災と津波により、家屋の約41パーセントが被災、水産業関係も約81パーセントが壊滅状況にあり、復興計画は移転先の土地取得や中小企業復興も各種事業の組み合わせが必要でミスマッチが生じています。高台の被災仮設住宅では高齢者の方々が多く、不自由な生活を余儀なくされています。また、漁港では若者のほとんどが外へ働き口を求め、高齢者の方々が力を合わせてホタテ貝の養殖作業をされている姿を拝見しました。

釜石市では、児童が一人も津波の被害を受けな

かった高台にある第一小学校を訪問しました。この地域は、避難訓練がしっかりとされており、高台にある学校に児童全員が避難を助かったとお話を伺った。日頃からの備えが児童の命を救ったということでした。

人々の力強さと自然災害の惨さを実感し、日頃の減災、防災の大切さを痛感しました。

(齊木一三)



気仙沼市役所にての研修

委員の紹介



人権擁護委員（再任）
笹山恵子さん
（全員賛成）

人権擁護委員の任期が平成25年3月31日で満了となることに伴い、同氏の再任の推薦をするため意見を求められたので、議会は町の推薦どおり適任としました。
任期は3年です。

12月7日、南小学校で学校給食の試食会が行なわれ、文教福祉委員と町長以下、町関係者が給食を試食しました。



この日のメニューは、黒米入りご飯、牛乳、つくね串、小松菜のおひたし、みそおでん 679キロカロリー、1食当たり230円（町が半額を負担）

ごちそうさまでした！ 笑顔の絶えない楽しいひと時



元気と笑顔が溢れる給食時間 =南小学校 5年2組

この日は大口産の食材として黒米・精白米・小松菜が使われ、地産地消の取組みが進められています。私が訪問した5年2組は、素直で無邪気で元気がいっぱい。教室中に溢れる笑顔に包まれながら、子どもたちと話しながらの給食はとてもおもしろく、幸せなひと時を過ごすことができました。

（岡 孝夫）

議会広報の視察相次ぐ

平成17年から22年にかけて、町村議会広報全国コンクールで受賞した経緯から、24年度は9団体の視察が予定されています。

研修内容では、本町の編集方針や編集上で工夫していること、さらには発行経費などについて、意見交換しました。

いずれの団体も、住民への分かりやすい紙面づくりを目指すため、本町の取り組み状況を聞いた。こうした視察の機会は、本町にとっても、絶好の研修の機会であると捉え、相互に研修しました。



来庁者との意見交換会の様子

来庁日	市町議会名	人数
4月18日(水)	滋賀県彦根市	10人
7月24日(火)	熊本県玉名市	10人
8月 7日(火)	福岡県遠賀町	7人
10月 3日(水)	静岡県牧之原市	6人
11月 8日(木)	山梨県町村議会	17人
1月15日(火)	和歌山県海南市	7人
1月28日(月)	千葉県南房総市	9人
1月31日(木)	広島県府中町	8人
2月 5日(火) 予定	岡山県高梁市	未定
計	9団体	74人

まちの 元気者

いつまでも若さと元気を!

こぎだ
河北太極拳同好会を紹介します。
体調、バランス感覚などの維持向上が図れます。
あなたも参加してみませんか。

♪ 太極拳を始めたいきっかけは?

最初に体験した時の先生の演舞が素晴らしく、私もその姿を夢見て、会員の皆さんと始めました。

♪ 太極拳の魅力は?

無念無想で舞っていると心が平らかになり、舞い終わった後はとてもすっきりして、知らず知らずのうちに体が丈夫になっていくところです。

♪ 現在の会員数は?

会員は10人で、経験年数は平均2年ぐらいです。

♪ 練習日や練習場所は?

毎週水曜日、午後1時から3時30分まで、河北学供の2階で練習しています。

♪ 今後の目標は?

太極拳は10年で一人前といわれています。まずは10年間、亀のようにゆっくりと歩み続けることです。

♪ 会に入って変わったと感じることは?

体の調子やバランス感覚が良くなり、つまづくことが減りました。

♪ 町や議会への要望がありましたら

河北地区内の側溝などの整備が早急にされると嬉しいです。



息を吐いて



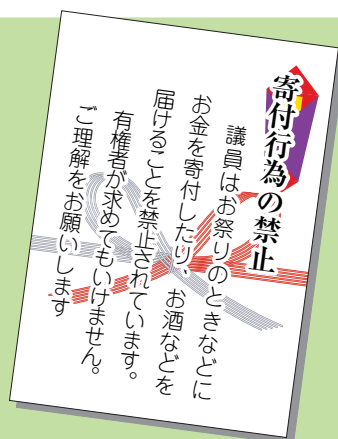
前列中央が代表の仲澤富榮さん

取材を終えて

これからの高齢化社会を楽しむために、今からできることを積極的に取り組まれている皆さんの前向きな姿勢を見習わなければと感じました。(宮田 和美)

表紙の写真

毎年恒例の保育園の生活発表会。園児も親も共に熱くなる日です。年長のかわいい園児がお父さん、お母さんにもう一人の自分を伝えている姿に感動しました。一生懸命って素晴らしい!
=12月1日中保育園で



会議録が閲覧できます

<http://www.town.oguchi.aichi.jp/gikai/kaigiroku.html>



みなさん議会傍聴に 来てください

3月定例会予定

- 3月 4日(月) 提案説明
- 3月 6日(水) 質疑
- 3月 8日(金) 質疑・委員会付託
- 3月11日(月) 総務建設常任委員会
- 3月13日(水) 文教福祉常任委員会
- 3月14日(木) 一般質問
- 3月15日(金) 一般質問
- 3月21日(木) 討論・採決

手続きは簡単です!
役場3階で住所と名前を書くだけ

発行責任者
議長 木野春徳
議会広報常任委員長 丹羽孝
委員 岡羽孝夫
副委員長 江幡満世
委員 伊藤浩志
委員 土田和
委員 美進

編集/議会広報常任委員会
〒480-0144 愛知県丹羽郡大口町下小口七丁目155番地
TEL (0587) 95-1111 FAX 95-1454